

ドナー通信+ No.60 2009.12.1発行

donor

Go!Go! 献血

風邪や
インフルエンザに
負けないで

皆さまのご協力をお願いいたします

▶柏レイソル選手出演のポスター（菅沼選手・大津選手・フランサ選手）



近年、10代・20代の若い方々の献血が減少していることや、冬場には献血ご協力が減少することなど、献血を取り巻く環境は厳しいものとなっています。

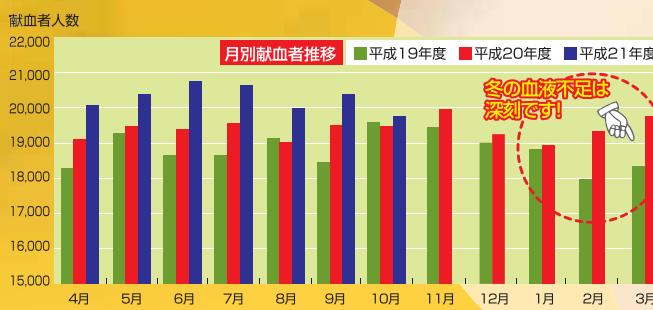
血液センターでは、特に若い皆さんに献血を知りたいために、株式会社柏レイソルとのパートナーシップのもと、献血推進用のポスターを制作いたしました。

「Go!Go!献血」をメインキャッチコピーに、若さの魅力・躍動感溢れるポスターで、献血へのご協力を呼びかけてまいります。

寒い季節は
献血者が
減少します



若い方の
献血ご協力が
減少しています



[編集発行]
千葉県赤十字血液センター
〒274-0053 船橋市豊富町690
Tel 047-457-0711

CONTENTS No.60

2 お便りとメッセージのコーナー／
漢字クロスワードパズル

3 レポート No.60

- ▶平成21年度千葉県献血感謝のつどいを開催しました
- ▶中学生・高校生が描いた献血啓発ポスターを紹介します

4・5 寄稿手記

- ▶「生あるは献血のおかげ」
秋山 光男さん



6 ●日本赤十字社presents
SONG FOR YOUが
スタートします

「はたちの献血」キャンペーンが
始まります

7 献血ルームキャンペーン
イベントプランを紹介します

8 WANTED!
モヤっとキーパズル正解者を探しています

好評発売中の赤十字商品!
赤十字オリジナル日本手拭い
愛らしいマスコット
Crokuma 登場!

県内献血会場のご案内
(献血ルーム及び献血スケジュール)

献血にご協力いただける
事業所・団体・グループを募集しています

千葉県は血液不足が深刻です。
献血にご協力ください。



▲献血キャラクター けんけつちゃん

お便りとメッセージのコーナー



「自分の健康のために」

成人してから始めた献血も40回を超えた
した。
元々、血管が細く深いため、献血には適
さないようなのですが、自分一人のほんのわ
ざかな血液でも、誰かのために役立つなら、
どうかと思います。

体調を崩し、全く献血できない時期もあり
ました。現在は、体調も回復し、また献血でき
るようになりました。「健康は大切だなあ」と改
めて感じようになりました。

船橋市 A・Sさん

「命を救う献血」

病院に勤めていたころ、輸血で
命を救われた患者さんを何人も見
てきました。
日々、献血の重要性を感じてい
ます。

佐倉市 K・Aさん

「協力できて うれしくなりました」

「400mL献血のお願い」(57
号記事)を読んで、なるほどと納得
しました。
私も400mL献血に協力しました
が、少しほど役に立てたかなと嬉しくな
りました。

木更津市 Y・Iさん



DONOR 2009.09 No.59

心のこもった
お便りとメッセージを
ありがとうございます。

「自分の血液で救える命」

今回初めて献血に行ってきました。白子
町に献血バスが来たので、少々緊張しな
がら400mL採血してもらいました。
その際、ドナー通信をもらい休憩時に読
みました。季節によって深刻な血液不足に
なるという棒グラフを目にし、自分の血液で
救える命があることを知りました。

「自分の血液を世の中の困っている人に
届けたい」そう強く思いました。

白子町 S・Nさん

「70歳は元気です」

献血カード表示によると私の献血回数は66
回です。年齢には及びませんが、来年中には、
年齢超えの69回又は70回を目指します。しか
し、献血定年(69歳)も迫っていて最大72回が
限度でしょうか。

まっ! 定年まで柏又は松戸までわざわざ出
向くつもりです。少しでも社会貢献が果たせること
はうれしいことですから。

欲をいえば、「定年」を5年延長するか撤廃
するなどしていただきたい。

いまどきの70歳は元気な人が多いです。自
主的に行う献血に「定年」は似合いません。

牛久市 T・Kさん

●このコーナーでは、献血にまつわる想い出、感想、ご意見や実際に輸血を受けられた方々、そのご家族、輸血医療に携わる医療関係者の方々からのお便りをお待ちしています。

●お便りは、次号以降のドナー通信紙面や当センターのホームページなどで、市町村名とイニシャルを使い紹介させていただきます。

●「お便りコーナー」でご紹介させていただいた方には、記念品を進呈いたします。

●あて先 ▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 ドナー通信係

漢字クロスワードパズル

答え

--	--	--

このクロスワードパズルは、どこか三ヵ所だけ漢字が入ります。その場所は文字数やタテ・ヨコの関係から推理して下さい。その他のマスはすべてカタカナです。最後にその漢字三文字を並べて、その答えのことばを作って下さい。

□ヨコの力

- ①世界最大で、アフリカ大陸の北部を占める——砂漠。
- ③房総半島の南端から太平洋に面する一帯。
- ⑤元の——に収まるとは、仲違いした人と仲直りすること。
- ⑥——不思議な怪奇現象。
- ⑦「——の庭」とは学校のこと。
- ⑨快晴で、雲一つない青い——。
- ⑩中国の歴史的建造物の一つで、故宮とも呼ばれます。
- ⑪同じ——の飯を食った仲。
- ⑫富山県の黒四が有名ですが、ビーバーも上手に作り
ます。
- ⑯夏日とは、一日の最高——が25度以上の日です。
- ⑮——は危うくに近寄らず。
- ⑯手に持つて楽しむ——花火。
はかない人生にもたとえられます。

□タテの力

- ⑦タとパンダから連想される植物です。
- ⑧——は三文の徳。
- ⑨足首を骨折して、病院の整形——に入院しています。
- ⑩キシ科の鳥で、この卵は小さくて美味です。
- ⑪「日本近代郵便の父」で、1円切手の肖像になつて
いる——密。
- ⑫のぞみ・ひかり・こだまがある東海道——。
- ⑬職場での基本「ホウ・レン・ソウ」と言えば、報告と連絡
と——です。
- ⑭清少納言と並ぶ女流作家で、代表作は「源氏物語」で
す。
- ⑮この予防には、食後の歯磨きをお忘れなく。
- ⑯バットが——を切って三振。

1	2			3	ボ	4
5			6			
	7	8	工	9		
10	キ					
		11		12	13	
14		ン		15		
		16				

ヒント 日焼けが気になる?

「答え」と「住所・氏名」、「ドナー通信への感想」などをハガキにご記入の上、係あてに郵送して下さい。抽選で20名様にささやかな記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

●締 切▶平成21年12月25日(金) 当日消印有効

●応募先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 漢字クロスワードパズル係宛

Report No.60 年間1,000を超える献血会場をご提供いただきました。 「平成21年度千葉県献血感謝のつどい」を開催

10月28日(水)、千葉県と日本赤十字社千葉県支部は、千葉県文化会館において、「平成21年度千葉県献血感謝のつどい」を開催しました。

この「つどい」は、献血の普及啓発や献血運動の推進にご協力いただいた企業や団体などに感謝の気持ちを表し、更なるご協力を促進することを目的としています。

千葉県では、6ヶ所の献血ルームと10台の献血バス運行によって、必要な輸血用血液を確保しています。平成20年度は、2,215の献血会場を訪問させていただきましたが、その内の51%にあたる延べ1,134の会場が民間企業などを中心とする職場会場で、延べ50,530人の皆さまに献血へのご協力をいただいています。

献血運動推進のご功労に対し、厚生労働大臣表彰状及び感謝状、千葉県知事表彰状及び感謝状、日本赤十字社金色・銀色有功章及び感謝状、日本赤十字社千葉県支部長感謝状、千葉県赤十字血液センター所長感謝状が314団体に贈呈されました。

また、千葉県が行う献血推進啓発事業として、県内の高等学校及び中学校に通う生徒の皆さんから応募のあったポスターの優秀作品についても表彰が行われました。(入賞作品は、下段で紹介)

第二部では、輸血を受けた方による体験発表が行われ、献血の必要性が強く訴えられました。(第4面・5面で紹介)

千葉明徳高等学校チアーリーディング部の皆さんによるステージ発表で構成された第三部(写真左)は、若さ溢れる爽やかな演技が披露され、盛大な拍手に包まれ「つどい」は閉会となりました。



(坂本副知事からの感謝状贈呈)



中学生・高校生が
献血のご協力を
呼びかけます

平成21年度 献血推進啓発入賞作品をご紹介いたします

素敵なお手本ばかりでした♪



千葉県知事賞

(高校生の部)



坂田 彩美さん
(千葉県立松戸六実高等学校1年)

(中学生の部)



松野 みくさん
(木更津市立金田中学校1年)

千葉県健康福祉部長賞

(高校生の部)



齋藤 莉央さん
(東海大学付属望洋高等学校1年)

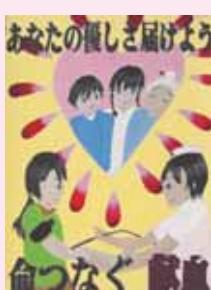


楠目 成美さん
(東京学館浦安高等学校2年)

(中学生の部)



渡辺 美穂さん
(袖ヶ浦市立昭和中学校2年)



野平 有希さん
(多古町立多古中学校2年)

千葉県赤十字血液センター所長賞

(高校生の部)



阿部 加奈絵さん
(静岡県立習志野高等学校1年)



北島 利恵さん
(東海大学付属望洋高等学校3年)

(中学生の部)



石井 利佳さん
(千葉市立花園中学校2年)



小峰 典子さん
(館山市立館山第二中学校3年)

メツセージ特集

このコーナーでは、「千葉県献血感謝のつどい」(平成二十一年十月二十八日開催)の席上、ご自分の献血経験を基に、献血の必要性をお話しいただきました秋山光夫さんの手記をご紹介させていただきます。

第三章

「息子の病気と手術」

当

私が闘病生活を送っている中、二〇〇二年九月、信じられない出来事に遭遇してしまいました。当時二十八歳、まだ結婚後間もない息子(長男)が私の後を追うように「急性大動脈解離」を発症しました。

息子は、最たのです。緊急手術で一命は取り留めましたが、何の因果か私と同じように若くして身体障害者になってしまった。

私が息子は毎年のように交替で入院・手術を繰り返しています。息子は、なってしまいました。それから、二〇〇六年六月に腹部大動脈置換術、その後の二十日間は初の発症から四年後の二〇〇七年の手術は壮絶を極めるもので、術中に脳動脈置換術を受けました。とりわけ、二〇〇七年の手術は壮絶を極めるもので、術中に脳集中治療室で植物人間のような日々を送ることになったのです。主治医の先生からは、手術中に脳梗塞を発症したことでも告げられ、たとえ救命されたとしても何らかの障害が残ることも覚悟させられる事態になりました。

そのような状況下、肺炎を併発したため、意識が戻らない中で再度の手術を施行。さすがに、このときばかりは私たち両親も「もうダメか?」と諦めかけたものです。しかし、毎日、午前と午後の面

第四章

「献血への感謝の気持ち」

これまでお話をさせていただいたように、私と息子は何度となく死の淵をさまよいながらも、その都度奇跡を乗り越えて今こうして現在を生きています。いえ、自分の力で生きているではありません。今回の「千葉県献血感謝のつどい」の機会に接し、私は、尊い献血をしてくださった皆様方によつて生かされているということを痛感させられました。

私の手術時の輸血量は、赤血球・六単位、凍結血漿・二〇単位、血小板・二〇単位ということでしたので、単純計算では延十五名の方々から合わせて五〇〇〇mlを超える献血を頂戴したことになるそうです。これとは別に、息子の手術時の輸血量は大変なものでした。赤血球・六四単位、凍結血漿・七八単位、血小板・五〇単位ということで、こちらは延七六名の方々から合わせて二八〇〇〇mlもの献血を頂戴したことになるとお聞きしました。それぞ

れの輸血量を合算すると、私たち親子は、延九十二名の方々かり、三三〇〇〇mlという、気が遠くなるような貴重な献血を頂戴したことになります。

私は体内の血液が一回入れ替り、息子は七回も入れ替わるほどの大量輸血を受けたことを知られたとき、私は、ただただ驚くばかりでした。私たち親子は、善意の献血のおかげで命が救われ、今、こうして生きています。私たちは、献血に協力くださった大勢の方々の顔を思い浮かべながら、これから的人生を大切に生きていくよう努めます。

今もどこかで、献血のおかげで命が救われている方々がいると思います。また、闘病生活を余儀なくされている方々もいらっしゃることでしょう。私は、このように健康を取り戻しつつあります。それも、尊い献血があつたればこそとの認識を深めることができました。

最後になりますが、私は、尊い献血を頂戴したものとして、そして、病と闘っている方々を代表して、献血に協力くださった皆様方、さらには献血推進に関わる全ての方々に心から感謝の言葉を申し上げます。ありがとうございました。

息子が私の後ろ姿を見ていると思うと、私は父親として、また同じ病気の先輩として、これからの人達と一緒に、致病的と言えるような後遺症も残りませんでした。一ヵ月後には職場復帰を果たしました。幸いなことに、致命的と言えるほど悪化しなかったのです。息子が私の後ろ姿を見ていると思うと、私は父親として、また同じ病気の先輩として、これからの人達と一緒に、致病的と言えるような後遺症も残りませんでした。一ヵ月後には職場復帰を果たしました。幸いなことに、致命的と言えるほど悪化しなかったのです。

息子が私の後ろ姿を見ていると思うと、私は父親として、また同じ病気の先輩として、これからの人達と一緒に、致病的と言えるような後遺症も残りませんでした。一ヵ月後には職場復帰を果たしました。幸いなことに、致命的と言えるほど悪化しなかったのです。



経験を発表する秋山さん

第一章

「波瀬万丈人生の幕開け」

働き盛りの四十六歳のとき、私は過労死体験をしました。それは今から十二年前、一九九七年四月のこと。二途の川まで行って、あの世を見てきました。あちらは嵐が吹き荒れる暗黒の世界。それに引き換え、こちらは桜吹雪が舞う春うらら。この世の方がはるかに住み心地は良さそうですが。それなのに私は急き立てられるように、向こう岸に向かつて小舟を出しました。

夢の中で誰かが叫んでいる声が聞こえます。「こんな、嵐の日に出掛けるのはやめで……天気が回復してからにしなさいよ」と。そして、ロープが掛けられ、私が乗った小舟は、こちらの岸に引き戻されました。奇跡の生還を果たした瞬間です。

このとき救急搬送された先は、千葉県救急医療センター。救急隊員による「三次直送」といふ声が耳に残っています。その判断が生死の分岐点だったと思います。三次というのは、後で知ったことですが、「第三次救急医療施設」であり、高度救命救急センターを意味しているということでした。病名は、「急性大動脈解離」。心臓から全身に供給される血液の通り道の大動脈が裂けてしまった病気です。この第一次発症が発端で、その半年後の十月には緊急手術を受ける事態に発展しました。心臓の出口の大動脈弁は閉鎖不全に、さらには大動脈の解離が他の部位にも進行しほどんと心肺停止状態に陥つてしまつたからです。

およそ二〇時間に及ぶ手術で救命はされたものの、心臓機能には著しい障害が残りました。外見上は元気そうに見えますが、実は、身体の内部はボロボロ状態なのです。大動脈弁は、機械的な人工弁に置換され、破裂寸前だった上行大動脈も人血管に置き換えられました。私は、人工弁によって生命が維持されているため、一種級の身体障害者でもあります。

手記 秋山 光夫さん（千葉市在住）

「生あるは 献血のおかげ」

●第一章 波瀬万丈人生の幕開け

●第二章 私自身の手術体験

●第三章 息子の病気と手術

●第四章 献血への感謝の気持ち

第二章

「私自身の手術体験」

前述の人工弁置換術に伴い、各種降圧剤だけでなく抗凝結薬療法としてのワーファリンの服用が開始されました。原因は定かではありませんが、その後、一九九九年十二月には「慢性硬膜下血腫」という合併症も出現。頭の手術を一度も受けることになりました。

十二年前の第一回目の手術以降、残存解離部分の大動脈については、半年ごとにCT検査などに度たつですが、私の場合、最初の解離で約40mmがおよそ20mmから25mm程度コントロールの甲斐もなく一年に数ミリずつ拡大を続け、二〇〇五年三月には破裂の危険が高まつたため、腹部大動脈の人工血管への置換術が施行されました。

あくまでも一般論ですが、解離性大動脈を発症した患者は、直径が60mmを超えると破裂の危険性が著しく増大するとされています。大動脈が破裂したら、奇跡に次ぐ奇跡を乗り越えてきたこの命も、その瞬間終焉のときを迎えることになります。残存解離部分の大動脈はその後も拡大を続け、昨年（二〇〇八年）七月には直径が五五mm程度になってしまった。

治医の先生からは、「このままの状態で何もしなければ余命は一年ほど。もしかしたら、この冬を越せないかも知れません」と厳しい宣告を受けた次第です。このような経緯を踏まえて、昨年十二月ついにリスクの大きい下行大動脈の置換術が施行されました。これが、全身麻酔による五回目の手術でした。

この手術のダメージが想像以上に大きくなり、今度は声帯を司る神経（反回神経と言いますが）、その神経麻痺により声が出なくなってしまいました。「弱り目に祟り目」とは、まさにこのような状態のことを言つのだと思います。声が出ないだけならまだしも、飲食物を誤嚥する事態も頻発するため、このままでは肺炎を併発しかねません。そこでつい最近、二度にわたって、声帯の手術を受けたのですが、残念ながら元の声を取り戻すことはできませんでした。本日の体験発表についても、音声障害のため大変お聞き苦しいものと思われます。そのような事情をご容赦いただけれしかし、私には、どのような身体的状態になろうとも、生き続けなければならない理由があるのです。続けなければならぬ理由が…。



新着 ニュース

12月4日(金)スタート! bayfm78
20th anniversary
LOVE OUR BAY LOVE OUR FUTURE
SONG FOR YOU

日本赤十字社
presents

千葉県赤十字血液センターでは、12月から2月末日までの3ヶ月間、人気DJ井森美幸さんと流れ星さんをパートナーに、bayfm78でのリクエスト番組を提供いたします。

あなたを支えた音楽、誰かを勇気づけたい音楽やメッセージなどを、電子メールでたくさんお寄せください。

献血と同様に私たちは多くの人々に支えられ生きていますが、この番組では、あなたの支えになった音楽のフレーズをピックアップします。辛いときや苦しいときに支えになった「歌のコトバ」を募集してご紹介するとともに、最新の献血情報をお届けいたします。



DJ/井森美幸さん



DJ/流れ星さん
(左:ちゅうえいさん 右:瀧上伸一郎さん)

bayfm78 (78.0MHz)

日本赤十字社 presents

SONG FOR YOU

(BAYLINE Go!Go!内 毎週金曜日16:00~18:55)
ON AIR 每週金曜日 17:18頃~17:23頃



みなさんからの
メッセージを
待ってます!

リクエスト・
メッセージはこちらから

gogo@bayfm.co.jp

「はたちの献血」キャンペーンが始まります!!

インフルエンザ流行が心配な寒い季節、若い皆さんのご協力を待ちしています。



献血の話題で
盛り上がりります
(前回のイベントから)

日本赤十字社では、成人として社会へ一歩を踏み出す若い方々を対象に、「はたちの献血」キャンペーンを行い、今後の献血の主役になっていただくことにしています。

このキャンペーンは、毎年1月1日から2月末日までの2ヶ月間、全国一斉に行われます。

血液センターでは、地元プロ球団千葉ロッテマリーンズにご協力をいただき、イベントを開催するなど広く献血へのご協力を呼びかけます。

「はたち」を迎える唐川侑己選手によるトークショーや、サイン会、マー君ファミリーダンスショーなど楽しいプログラムが盛りだくさん。お誘い合わせの上ご参加ください。

からかわゆうき

イベント情報

- と き/平成22年1月10日(日)
13:30~15:30(予定)
- と こ ろ/イオンモール千葉ニュータウン店
イオンホール(印西市中央北3-2)
- 出 演/千葉ロッテマリーンズ
唐川 侑己選手(予定)
マー君ファミリー

みんなの
参加をまつて
ます!



迫力溢れる
ダンスショー
(前回のイベントから)

献血ルームキャンペーンイベントプラン

No.60

サービスに工夫を凝らし、皆さまをお待ちしています

ご好評につき、本紙面では前号に引き続き、様々なキャンペーンを通じて、工夫を凝らしたサービスのご提供に取り組む献血ルームをご紹介します。更なる新しいサービス登場にご期待ください。



冬は指先にオ洒落を! キャンペーン

松戸献血ルーム Pure

N-MEネイルアカデミーとコラボレーションしたロングランキャンペーンを開催中です。

このキャンペーンは、平成22年1月末日までの第1・第3水曜日に行われています。

ネイルの専門家2人によるサービスは、ネイルケア・ネイルカラーリングのいずれかをお選びください。

●サービス提供時間▶ 10:30～17:30



ネイルケア



指先オシャレ完了!

詳しくは▶ 松戸献血ルーム Tel 047-703-1006

冬のあったか献血キャンペーン

2月の土日祝日を除く平日、「和ふ庵」松戸支店の

「蒸し立てプチまんじゅうのセット」を

先着40名様にプレゼントいたします。



おいしそう

新春★占いで素敵な1年を

柏献血ルーム



- ★ 開運館E & Eとコラボレーションした占いサービスを計画しました。
- ★ スカイプラザ柏(そごう柏店)の占い店舗から派遣されるプロの鑑定士が、皆さまの新年を占います。
- ★ 鑑定士の専門によって、四柱推命、タロット、気学、手相、姓名判断などで占いを行ないます。

●期日▶ 平成22年
1月12日(火)/13日(水)/19日(火)/20日(水)/26日(火)/27日(水)
2月2日(火)/3日(水)

●時間▶ 11:00～13:30/14:30～16:30

詳しくは▶ 柏献血ルーム Tel 04-7167-8050

ロングランキャンペーン実施中

癒しのアロマハンドトリートメントが大好評です!

津田沼献血ルーム

ベリーナチュラルセラピースクールとコラボレーションしたロングランキャンペーンで、皆さまをお待ちしています。アロマオイルはリラックス系・リフレッシュ系からお選びください。

- 12月▶ 15日(火)/24日(木)
- 1月▶ 4日(月)/12日(火)/20日(水)/28日(木)
- 2月▶ 5日(金)/8日(月)/16日(火)/24日(水)
- 3月▶ 4日(木)/12日(金)/15日(月)/23日(火)

●時間▶ 10:30～13:00/14:00～16:00



天然アロマオイル使用のハンドトリートメント(イメージ写真)



詳しくは▶ 津田沼献血ルーム Tel 047-493-0322

お知らせ

WANTED



お心当たりのある方必見!
力輪つがを
差しぎくんで根元まで
正解!



モヤッキーパズル
正解者を探しています

血液センターでは、9月～10月の2ヶ月間、「複数回献血くらぶ」の新規会員を募集するキャンペーンを行いました。この期間、県内6ヶ所の献血ルームでは、オリジナルの「モヤッキーパズル」をお手渡しいたしましたが、パズルが解けた方は、次回の献血ご協力の際は是非、完成したパズルを最寄りの献血ルームにお持ちください。素敵なお手本を用意しています。

(赤十字グッズとの引き換え期限: 平成22年4月末日)

お陰さまをもちまして、2ヶ月間で新たに1,164の方に新規ご加入いただきました。本紙面をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

新規加入会員数	9月	10月	合計
平成21年度	651	513	1,164 (前年度比+33.5%)
平成20年度	173	176	349

単位:人

千葉県内献血会場のご案内



献血ルーム

柏献血ルーム
(そごうアネックス6F)
Tel 04-7167-8050



献血ルーム
受付時間

- 成分受付▶10:00～12:00/14:00～17:00
- 400mL(200mL)受付▶10:00～13:00/14:00～17:30
- 定休日▶年始年末

松戸献血ルーム Pure
(松戸駅西口松戸ビル1F)
Tel 047-703-1006



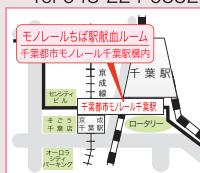
献血ルーム フェイス
(船橋駅南口フェイスビル7F)
Tel 047-460-0521



津田沼献血ルーム
(津田沼ビル4F)
Tel 047-493-0322



モノレールちは駅献血ルーム
(モノレール千葉駅構内)
Tel 043-224-0332



運転免許センター献血ルーム
(千葉運転免許センター内)
Tel 043-276-3641



献血バス

血液センターでは、献血バスで県内各地を移動し、皆さんに献血をお願いしています。献血バスの予定は、当センターホームページをご覧ください。

●ホームページアドレス

<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承願います。

好評発売中の赤十字商品!

てぬぐい 赤十字オリジナル日本手拭い

日本手拭いは、江戸時代に歌舞伎役者が家紋や独自の紋様を入れたことで庶民の憧れの的となり、その時代の流行や文化を表すファンタジックな高いものとして生活に溶け込んできました。現在では日本手拭いをハンカチにするなど、普段使いや季節折のご贈答、海外への土産としてお使いになるお客様が多い大変喜ばれる商品です。



伝統的な豆絞りの柄に
クロスを散りばめたデザイン

特別価格 500円(税込)
●素材:生地/徳岡綿100% ●サイズ:約350×860
●製造:日本製 ●梱包:個別PP(ビニール)包装

●素材は日本手拭いや浴衣で使われ縫い縫いを出す特徴を持つ徳岡生地を使用
●日本手拭いの端が縫われていないのは、清潔に保つ為切れを良くし早く乾く
ようにと云う古来から引き継がれる工夫を忠実に再現

くろくま

Crokuma ぬいぐるみ



人の気持ちを優しくしてくれて癒しの存在もある“くま”のぬいぐるみ。Crokuma(くろくま)とは、赤十字とみんなの気持ちをクロスするくま”から名付けられました、愛らしいマスコットタイプのぬいぐるみです。キーホルダーやストラップとしてお使いいただけます。贈り物にいかがですか。

販売価格 700円(税込)
●素材:生地/レーヨン 中綿/PP ポールチェーン付き
●サイズ:約80×40×30 ●重さ:15g
●梱包:個別PP(ビニール)包装 ●対象年齢:6歳以上

ご購入を希望される方は、直接株式会社までお申込みください。

ご照会・ご注文は <http://www.nisseki-service.com/>

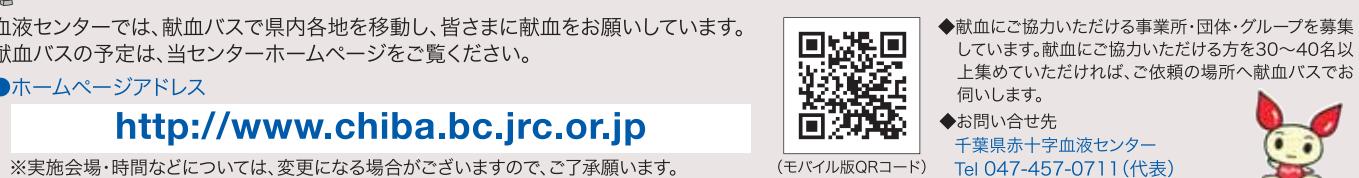
株式会社赤十字サービス

または

Tel 03-3437-7514

日赤サービス

検索



★ドナー通信へのご意見や、献血・血液に関する質問をお待ちしています。

お問い合わせ先

〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センタードナー通信係

Tel 047-457-0711(代表)



(モバイル版QRコード)

◆献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。献血にご協力いただける方を30～40名以上集めていただければ、ご依頼の場所へ献血バスでお伺いします。

◆お問い合わせ先

千葉県赤十字血液センター

Tel 047-457-0711(代表)

